

3) 期待される結果

- ・患者が主語になる言葉で具体的に記載する。

4) 達成期限

- ・[期待される結果] を実現する期限を記載する。(設定した期限までに評価を行い、経過記録に記載する。)

5) 具体策

- ・その問題を解決する為の看護上の対策を患者の個別性を重視して具体的に立案し記載する。
- ・記載はO・T・Eに分け、それぞれに番号をつける。

O (Observation plan) : 観察

T (Therapeutic plan) : ケアなどの直接的な働きかけ

E (Educational plan) : 教育や指導

- ・何を、誰が、いつ、どのように、どの程度行うのかを明確にしておく。

6) 説明と同意

- ・看護計画を患者に説明し同意を得たことを経過記録に記載する。

4.全体的な記載上の注意事項

- ・患者・家族に示すことを考慮して、分かりやすい言葉と表現で記載する。

※看護計画の立て方については現在見直しを検討しています。

- ・計画の数を減らす
- ・(看護診断等にとらわれず) 患者個別の計画とする
- ・看護師自身の言葉で表現する

という方向で検討しています。